



WEEKLY REPORT

No.1392

<本年度クラブ会長方針>

想いを一つに



ロータリー：変化をもたらす

承認 1985年2月12日 例会日 木曜日12:30 例会場 名古屋東急ホテル
会長 岡村隆徳 事務局 名古屋市中区栄4丁目6番5号丸越ビル6F
幹事 春日井和良 電話 (052)251-0181 FAX (052)251-0337 〒460-0008
URL http://www.nagoya-osu.org E-mail office@nagoya-osu.org

<2017-18年度R.I.テーマ>
R.I.会長 イアンH.S.ライズリー

第1627回例会

会員増強・

新クラブ結成推進月間

平成29年8月24日(木)

SPEAK OUT DAY

於 名古屋東急ホテル

出席計算数 会員 58名

52名中47名出席

出席率 90・38%

前々回出席率 92・16%

例会プログラム

★派遣青少年交換学生帰国報告

16・17年度派遣青少年交換学生 足立美未香さん

★地区大会報告

★荒井社会奉仕委員

★老人介護施設訪問案内

★高木地区青少年交換委員長

★地区青少年交換委員会報告

★林クラブ奉仕委員長

★若協りくく名古屋寄席案内

★バナナ披露

★誕生日のお祝い

★SPEAK OUT DAY

ロータリーソング

「ROTARY-ARY」

指揮者 鬼頭 茂成

ピアノ伴奏 富板 玲子

ゲスト

16・17年度派遣青少年交換学生

足立美未香さん



ニコボックス

足立美未香さんお帰りのなさい。今日はスピーチよろしくお願ひします。吉田明夫さん先日はありがとうございました。岡村 隆徳

足立美未香さんお帰りのなさい。春日井和良

久しぶりです。小笠原和俊

高木 政義・吉田 明夫

何もめでたい事はありませんが、また誕生日がきます。木村 光徳

誕生日です。堀江 英弥・杉本 忠夫

残暑お見舞い申し上げます。尾上 昇・横井 衛

佐々木 功・加藤巴千彦

宇野 史人・桑山 光俊

荻葉さんありがとうございました。岩崎 征二

草野先生和合ありがとうございました。林 順治・中原 康雄

した。楽しかったです！

草野さん、荻葉さん、岩崎さん

三好ありがとうございました。皆さんの体力にKO負けです。川島 勇基

緑ヶ丘CCでのゴルフ例会ありがとうございました。吉田 隆彦

久しぶりに面白い高校野球をみせていただきました。荻葉 賢一

先回お休みをもらいます。迷惑料です。佐藤道太郎

会長挨拶

岡村 隆徳

しばらくお休みをしていますが今日は引き続き人工知能関連の話です。以前までにお話したように人工知能ブームの火付け役の深層学習がその急速な進化をする中で膨大なデータの解析が求められ、従来型コンピュータにおいて技術的限界を並列処理によって回避し人工知能用のプロセスサマーカーとして注目を浴びる米国エヌビディア社の話まででしたが、今日は更に限界を超える演算速度を実現する量子コンピュータについて少し紹介します。最近新聞にも多く取り上げられて読まれた方も多いと思います

が学術理論の世界にとどまっていた「量子コンピュータ」が実現に向けて急速に動いています。カナダのベンチャーD-Wave社が世界で初めて商用化を実現しました。1台17億円の最新鋭機「2000Q」は絶対零度(マイナス273度)で演算チップを稼働させています。

ロッキードマーチン、GoogleやNASAなどグローバル企業により導入や実験が活発になっています。何と言っても最大の特徴は従来型コンピュータの1億倍以上という演算速度です。人工知能(AI)や自動運転がもてはやされる膨大な複雑なデータの高速な解析が不可欠となり、従来型コンピュータの技術革新に限界とは全く関係ない原理で動く量子に期待が寄せられます。ご存知の方もいらっしゃると思いますがD-Wave社の量子コンピュータの原理(量子アニーリング方式)を考案したのは日本人で東京工業大学の西森秀稔教授です。従来型は情報を「0」か「1」で処理するが、「0であると同時に



1」の性質を持ち膨大な台数の従来型コンピュータを同時に動かすような成果が得られます。量子コンピュータは現在最速のスーパーコンピュータで何百万年もかかる計算を数ミリ秒でこなすと言われ、新材料や新薬の開発だけでなく、科学や金融の積年の問題を解決する可能性を秘めています。日本のリクルートも広告配信の最適化で量子コンピュータを使って研究を進めているようです。

現在、日米の研究機関が人工知能用の量子コンピュータの開発を加速させています。

文部科学省も10年間で3000億円を投じて実用化を目指し量子科学の分野の研究で世界水準にある東京大学や京都大学、理化学研究所、情報通信研究機構などの研究者を中心に、NTTやNEC、三菱電機といった企業の参加が見込まれています。日本はこの分野でプラットフォームを勝ち取れる可能性はまだあるようです。ちなみに米国は1年で200億円を投じています。

指数関数的な進化を続けるコンピュータ性能で人工知能社会を実現する環境は着々と整いつつあります。次はコンピュータの能力が人間の脳を上回るとされるシンギュラリティ(技術的特異点)の到来です。時間となりましたので続きは次回とします。私のスピーチは工学の話ではなく近未来の

社会学をお話しているつもりですので引き続きお付き合いのほどお願いいたします。

**派遣青年交換学生帰国報告**  
**16・17年度派遣青年交換学生**  
**足立美未香さん**



Hei, Eg heter Fumika. Eg dro på utveksling i Bergen, Norge med Rotary. Det er så taknemlig for at dere ga denne fin muligheten til meg.

みなさんこんにちは。ノルウェーのベルゲンに派遣していただいた足立です。この度はこのような素晴らしい機会を私にくださる、本当にありがとうございます。私がベルゲンで過ごした一年間につ



ベルゲンという街です。人口は約27万人。面積は、ノルウェー全体で約38万km<sup>2</sup>で、日本とほぼ同面積です。ベルゲンは約445km<sup>2</sup>で、名古屋市の約1.4倍、一年のうち3日に2日は雨が降りやすく、一年のうち三日に二日は雨でした。日本から雨合羽を持っていきましたがこんなじゃ薄すぎてだめだと言われ、現地でレインジャケットを購入しました。



これはベルゲンの七つの山の一つの頂上から撮った写真です。ここからの景色が気に入りで、この山には10回以上

いて、10分で十分に話しかれるかわかりませんが、精一杯発表させていただきます。

私が住んでいた街は、ノルウェーの首都オスロに次ぎ人口の多い、

登りました。

また、ブリッゲンという世界遺産もある街でした。ですから夏季は観光客でにぎわっていました。

ノルウェー人は一般的に茶色いパンを食べます。そのパンの上にシヤムやチーズをのせて食べます。このチーズカッターと、Brunostと呼ばれるフラウンチーズ、ヤギのチーズはノルウェーの発祥です。私は茶色いパンがあまり好きではなく、食生活には正直本当に苦労しました。

ノルウェー人の大多数の家庭は、Ekteと呼ばれる別荘のようなものをもっています。基本的にもすごい山の中にあり、そこからハイキングにいたり、スキーに行ったり、Ekteでリラックスしたりして休暇を過ごしています。



ハイキングには何回も行きました。6時間以上歩き続けたこともありましたが、ハイキングに行くときには必ずスウェットスと呼ばれる

キットカットのようなノルウェーのチョコリート会社のお菓子を持って行って、道中あるいは頂上で食べていました。

勿論動物も沢山いました。羊は当たり前で、一回野生のムースという鹿の一種に出会いました。車で走っている途中だったので驚きました。

また、フィヨルドや、氷河など、絶景が沢山あり、本当に美しい国です。

第二ホストファミリーは運動が大好きで、スキーにも何回か行きました。北欧ではクロスカントリースキーが主流だったので、初挑戦しました。想像よりも難しく、かなり苦戦しました。

ノルウェーはキリスト教の国家なので、クリスマスを盛大に祝っていました。友達の家で、シンジヤープレッドクッキーを沢山作



フィヨルド

氷河

羊

ムース(鹿の一種)

ました。おそろしく、1,000枚くらいあったと思います。とても貴重な経験でした。

クリスマスには伝統料理が出されます。近くの街ではSmalahoveと呼ばれる羊の頭を丸ごと焼いたものを食べるらしいです。私はDrumstickと呼ばれる羊の肉を頂きましたが、私はもともと肉に当たりやすい体質なのか、あとでお腹をこわしてしまいました。

私がノルウェーにいた間に、スカムというドラマが放送されました。ノルウェーの高校生が主人公で、いじめ、暴力、GBL、宗教などに焦点が当てられた話です。

このドラマを見て、自分自身の社会や文化に対しての知識が全然足りないと痛感させられました。特に日本は独自の文化が多かったりするので、日本という国家を見直す一つのきっかけになり、新たな観点から物事を考えられるようになった。また、このドラマを



通してノルウェー語の勉強がはかどりました。ノルウェーの卒業する高校三年生にはRössという悪戯騒ぎをする期間が



ルス(russ) 卒業する高校3年生の悪戯騒ぎ

あります。卒業生というアピールで、赤などのつなぎを着て3週間ほど騒ぎます。100のミッションがあり、授業中にフリットルのアイスを食べる、で

すとか、お店のショーウィンドウでマネキンのふりを少なくとも15分間、すとか、10秒以内に0.5のビールまたは酎ハイを飲むなどがあり、もっと過激なものもあります。ノルウェーの成人は18歳なのでRössの人の飲酒は可能です。ミッションをクリアすると報酬がもらえます。もちろん問題や事件も多数発生する危険なことです。伝統でもありますが、卒業生ではRössをやる子がほとんどです。

ルスは憲法記念日の3週間前ほどから始まり、憲法記念日で終わります。憲法記念日と兼ねて国の誕生日も祝するのでとても盛大です。パレードなどありますが盛り上がりました。

カウンセラーがタップダンスの先生だったので、タップダンスを習っていました。ノルウェーの高校では部活がないので、タップダンスとバレーボールをする機会が

ありました。

ファーストホストファミリーには半年ほど滞在していました。ママがフィリピン人で、パパはノルウェー人、私は日本人という、全員違う国出身の国際的な家族でした。ちなみにカウンセラーはドイツ人でした。私はいつも兄弟のいる生活を送ってきたので、一人っ子は初めてでした。ママはアジアとノルウェーの文化を両方理解していて、慣習などを教えていただきました。とても暖かい家族でした。

第二ホストファミリーはうって



ファーストホストファミリー



セカンドホストファミリー

かわって三人子供がいました。一人っ子の生活はよかったです。ホストブラザーやホストシスターのいる生活ももっとよかったです。ホストシスターは英語が苦手で、ノルウェー語しかほぼ話さなかった。なので、ノルウェー語で沢山話して仲良くなれました。家族は忙しいことが多かっ



セカンドホストファミリー



たのですが、日本のような忙しさが少し恋しかったのもあり、個人的には居心地がよかったです。特にホストシスターとても仲良くなりました。彼女はとても心優しい子でした。実は留学中に日本で飼っていた愛犬が亡くなり、相当気が滅入っていた時期がありました。その時に彼女は私のことを優しく慰めてくれて、一緒に寝てくれたりしました。この子のおかげで苦しい時期を乗り越える事ができ、感謝の思いしかないです。猫はかなりの攻撃的でしたが、辛かった時期の癒しでした。

私は現地の公立高校に通っていました。ノルウェー人は、日本人と少し性格が似ていてシャイな人も多かった。だから、友達を作るのは正直難しかったです。日本で日本人の子と仲良くなることはすぐにできるのに、なんで現地の子とはうまくいかないのかな、と思い悩んでいた時期がありました。理由の一つに、周りはみんな白人で、でも自分がアジア人であ

ることに少し負い目を感じていたことでした。その劣等感を克服しながら、結果的にはクラスの子とかなりの仲良くなりました。これは、留学したからこそ経験でき、人間として一歩成長できたことだと思っています。また、ノルウェー語が上達していくにつれて、友達と沢山話せるようになったうれしかったです。

学校には日本語クラスがあり、日本語を勉強しているノルウェー人の学生と仲良くなりました。お互い母語を教えあいながら勉強していました。教科の都合で私は数か月しか通っていませんでしたが、大切な友達が何人もできました。



日本語クラス

留学生はノルウェー全体で30人程度で、



仲が深まってきた。留学生のみんなと一緒にいた時間は本当に楽しかったです。世界中に友達ができ、お互いの国の文化や慣習について学べたりと、ほんとうに毎回新鮮でした。

私の英語力でネイティブの子たちと話すのは時々難しいこともありました。ですが、いつも一緒にいてくれた子たちは優しく、英語を教えてくれたり、お互いに悩み

半数以上がアメリカから来ています。私が派遣された地区には3人しか留学生がいなくて、他の留学生の子と旅行以外で会う事がなかなか出来ず正直さみしかったです。最初はみんなの英語になかなかついていけなかったのですが、日数を重ねるに連れてみんなとの

を相談しあったりなど。この留学においてかけがえのない友達を得られたのは本当によかったです。

ロータリーのイベントにはほぼすべて参加しました。地区大会や赤十字、なんと今年度の国際ロータリー会長にお会いしました。偶然とはいえお会いできてうれしかったです。

プレゼンテーションも毎回行いました。違うロータリークラブの方から招待され、他のロータリークラブの例会でもおこないました。名古屋大須ロータリークラブさんから委託



ベルゲン市長との面会

されていた、名古屋市長からのお手紙をベルゲン市長に手渡ししました。市長さんは女性で、とても街に対する愛が溢れる方で、素敵なお方でした。一留学生としてこのような機会を頂けたのは本当に光栄です。ありがとうございます。

私はこの一年を通して、北欧にもっと興味がわきました。この経験を生かして、北欧とこれから何かかわっていったらと考えています。

まだまだ話したくないところですが、10分というところで帰国報告を終了させていただきます。この度は本当にありがとうございました。ごさいま



■ バナー披露 宇瀬 厚  
 ・富山南RC  
 第2610地区(富山)



その他・お知らせ

受入青少年交換生お迎え  
 青少年奉仕委員長 柴崎 正将

8月22日(火)本年度受入青少年交換生、ペイジさん(Alicia Paige Jones)が元気に来日しました。当日は多くの皆様にお迎えいただき、誠にありがとうございました。

これから1年間、ペイジが充実した良い留学生活を送れるよう、今後とも応援をよろしくお願い致します。



9月7日(木)例会の案内  
 例会変更 9月4日(月)  
 名古屋中・大須・栄合同  
 ガバナー公式訪問

ガバナー 神野 重行さん  
 地区幹事 加藤 定伸さん  
 (名古屋支店RC)  
 \*クラブ会費幹事懇談会  
 11時30分~12時10分  
 於名古屋観光ホテル

9月14日(木)例会の案内  
 SPEAK OUT DAY

公共イメージ向上委員会  
 大原 敏正・杉浦 令淑  
 高田 知史  
 \*本文は、原則 頂いた原稿を転載しています。